様式４－１

　　年　　月　　日

（発　注　者）　殿

　　　　　　　　　　　　　　(受注者)

住所

　　　　　　 会社名

 代表者追加名

第三者照査実施計画書

下記の業務について、第三者照査計画書を作成しましたので、届け出ます。

記

１　業務委託名称　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　設計業務委託

２　履行期間　　　　　　　年　　月　　日　から　　　　　年　　月　　日

３　第三者照査計画書 　別紙(様式４－２)のとおり。

様式４－２

第三者照査計画書

設計業務委託名：

第三者技術者の所属する会社名：

第三者技術者名：

|  |
| --- |
| 　計画施設の概要1. 施設名称　(　　　　　　　　　　)
2. 敷地の場所　(　　　　　　　　　　)
3. 施設用途　(　　　　　　　　　　)
4. 敷地面積　(　　　　　　　　　㎡)
5. 用途地域　(　　　　　　　　　　)
6. 延べ面積　(　　　　　　　　　㎡)
7. 構　　造　(　　　　　　　　　造)
8. 階　　数　(　　　　　　　　　　)
9. 工事種別　(　　　　　　　　　　)
 |
| 照査内容及び照査方法 |

〈注意事項〉

1. 第三者技術者が、別表をもとに作成すること。
2. 契約締結の翌日から起算して１５日以内に第三者照査実施計画書と併せて提出すること。

様式５

　　年　　月　　日

（発　注　者）　殿

　　　　　　　　　　　　　　(受注者)

住所

　　　　　　 会社名

 代表者資格氏名

 (業務主任技術者)

氏名

 (第三者技術者)

 会社名

 氏名

段階照査報告書（第１段階／第２段階／第３段階）

下記の業務について、（第１段階／第２段階／第３段階）における照査状況を報告します。

記

１　業務委託名称　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　設計業務委託

２　履行期間　　　　　　　年　　月　　日　から　　　　　年　　月　　日

３　業務進捗状況(　　月　　日現在)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業務事項 | 進捗状況(具体的に) | 当初工程との比較 |
| 現地調査・打合せ |  | 日　早い・遅い |
| 建築図作成 |  | 日　早い・遅い |
| 構造検討・耐震補強計画 |  | 日　早い・遅い |
| 電気設備図作成 |  | 日　早い・遅い |
| 機械設備図作成 |  | 日　早い・遅い |
| 工事費積算 |  | 日　早い・遅い |
| 【備考】(当初工程との差異の理由) |

照査事項

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 照査内容 | 照査日時 | 第三者照査日時 |
| □要望事項の確認　要望、打合せ及び協議事項と設計内容の整合性について | 月　　日 | 月　　日 |
| □設計基本条件　協力業者への設計内容の説明について(耐震・外壁・天井・仮設足場等の内容について) | 月　　日 | 月　　日 |
| □各種条件　法規制の確認について　(耐火・準耐火等)、(延べ面積・用途の説明を含む) | 月　　日 | 月　　日 |
| □関係官庁等協議　関係官庁等(特定行政庁・上下水道・消防・電力、通信等)との協議について(打合せ記録簿添付) | 月　　日 | 月　　日 |
| □仕様書適合　各種仕様書への適合について | 月　　日 | 月　　日 |
| □現地確認①　現地打合時の議事録の整理と図面への整合性について | 月　　日 | 月　　日 |
| □現地確認②　設計図と現地状況の整合性について(現地確認時) | 月　　日 | 月　　日 |
| □現地確認③　設計図と現地状況の整合性について(図面修正時) | 月　　日 | 月　　日 |
| □アスベスト調査結果報告　アスベスト調査箇所及び調査結果について | 月　　日 | 月　　日 |
| □関係官庁等手続書類の事前確認　計画通知、開発協議等の手続書類の提出前確認について(例)構造計算書等の必要書類が揃っているか(例)設計図と手続書類の整合性がとれているか | 月　　日 | 月　　日 |
| □各図面間の調整について(例)改修工事の解体範囲、ランニング、高さ、配管ルート等(例)耐震改修工事の躯体寸法、改修後の納まり、換気扇位置、配管スペース等 | 月　　日 | 月　　日 |
| □各工事間の工程調整について　各工事間の工程が実施可能な手順となっているか(例)電線仮設→電線撤去→外壁補修→電線本 | 月　　日 | 月　　日 |

## 〈注意事項〉

1. 第三者技術者は、当該報告書をまとめた後は、業務主任技術者に提供し、業務主任技術者は各段階の成果物とともに県担当者へ提出すること。
2. 照査時期は、業務工程表に記載した各段階の照査の時期とすること。
3. 現在、記載している照査内容は、参考例であるため、各段階ごとに内容を変更すること。

様式６

　　年　　月　　日

（発　注　者）　殿

　　　　　　　　　　　　　　(受注者)

住所

　　　　　　 会社名

 代表者資格氏名

 (業務主任技術者)

氏名

 (第三者技術者)

 会社名

 氏名

照査報告書

下記の業務について、下記のとおり成果品の照査を行い、誤り及び脱漏がないことを確認したので報告します。

記

１　設計業務委託名称　　　　　　　　　　　　　　　　 設計業務委託

２　履行期間　　　　　　　年　　月　　日　から　　　　　年　　月　　日

３　最終照査事項

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 照査内容 | 照査日時 | 第三者照査日 |
| □建築工事　建築工事、特記仕様書、仕上表、意匠図等の各図面間の整合について | 月　　日 | 月　　日 |
| □電気設備工事　各図面間の整合について | 月　　日 | 月　　日 |
| □機械設備工事　各図面間の整合について | 月　　日 | 月　　日 |
| □建築工事、電気設備工事、機械設備工事の各図面間の整合について | 月　　日 | 月　　日 |
| □工事費内訳書の構成について | 月　　日 | 月　　日 |
| □数量計算書等(見積書・見積比較表等の資料含)と設計図面の整合性について | 月　　日 | 月　　日 |
| □数量計算書等(見積書・見積比較表等の資料、数量計算書等の検算含)と工事費内訳書の整合について | 月　　日 | 月　　日 |
| □構造計算書と構造設計図の整合性について | 月　　日 | 月　　日 |
| □構造設計図と意匠設計図の整合性について | 月　　日 | 月　　日 |

〈注意事項〉

第三者技術者は、当該報告書をまとめた後は、業務主任技術者に提供し、業務主任技術者は各段階の成果物とともに県担当者へ提出すること。